

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要			
事業開始年度		S46~	
総合計画	大項目	基本目標	04
	中項目	基本施策	03
	小項目	施策	01
事務事業名		03	国立公園等管理事業
根拠法令・例規等		国立公園法	
問		担当課(室)	商工観光課
合		職・氏名	観光係長 山台 智子
先		電話	64-1832

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	備前市を訪れる観光客
目的(何のために)	瀬戸内海国立公園を有効活用し、観光客増につなげるため。
行政活動(どのような方法で)	夕立受山等管理事業(草刈り、トイレ掃除など)・日生諸島管理事業(大多府町内会、頭島ランドゴルフ同好会による草刈、清掃など)・中国自然歩道管理事業(草刈、清掃など)
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	国立公園内の観光地の施設整備を行い、観光客増につなげ、地元経済効果に寄与する。

事業の実績					
活動	実施項目	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	管理委託施設数	施設	5	5	5
	草刈り	回	18	18	17
	トイレ掃除	回	371	377	376
	路傍休憩地清掃	回	2	2	2

実績	事業費		千円	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績	
	直接事業費	人件費	0.40人	2,644	830	2,094	
	必要人員	人件費	0.10人	3,441	792	665	
	事業費	費計		6,085	1,622	2,759	
	国	支	出	金	756	756	756
	受	益	者	負	担		
結果	財源		千円	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績	
	繰	入	金				
	市	債	債				
	そ	他	( )				
	一	般	財	源	5,329	866	2,003
	受	益	者	負	担	比	率

結果指標①	結果指標名	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	管理委託件数	説明			
	結果指標量	回	391	397	395
	対前年比	%	-	101.5%	99.5%
	活動コスト	円	6,085,000	1,622,000	2,759,000
	単位当たりコスト	円	15,563	4,086	6,985
結果指標②	結果指標名	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	結果指標量	説明			
	対前年比	%			
	活動コスト	円			
	単位当たりコスト	円			

事業の成果					
成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値
施設維持管理	目標値(A)	適切な管理	適切な管理	適切な管理	適切な管理
	実績値(B)	391	397	395	到達目標年度
	達成率(B/A)	-	-	-	毎年
成果指標設定の考え方・式や説明					
当初の予定通り適正な管理を行う					

事務事業の評価		妥当性評価<A~E>	
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある	国立公園は、備前市にとって重要な財産であり、また観光資源としても価値の高いものである。その適正な管理・運営は必要不可欠である。
	市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い 説明 恵まれた自然(国立公園)を美しく維持管理することは市民の願いである。	
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	受託団体が適正な管理運営を行っているかどうか確認するひつようがある。また、現在の管理体制が適当であるかどうか随時検証する必要がある。
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	国立公園は、その美しさすばらしさを観光客、地域住民に知っていただくために、環境整備をすることは必要である。
有効性の評価	市民参画度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	有効性評価<A~E> C 判定理由・課題認識
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	有効性評価<A~E> C 判定理由・課題認識

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

平成21年度の状況		390		結果指標量②		成果指標量		適切な管理	
目標値	結果指標量①								
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了		
説明	瀬戸内海国立公園、中国自然歩道の保全のため、既存施設を適切に管理しながら、観光施設としていかに活用するか、その方策を検討する必要がある。								

総合評価		評価区分<A~E>
国立公園は重要な国民の財産であり、その管理は適正に行われなければならない。施設をきれいに維持管理することによって誘客を図るとともに、今後観光資源としていかに活用していくかを検討していく必要がある。		C 

平成22年度以降の方向性・内容		390		結果指標量②		成果指標量		適切な管理	
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了		
説明	自然回帰の風潮が続く中、都会の人々に心からゆったりとその自然を満喫してもらえる方策を考えていく必要がある。								
改善がある場合	評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果					
	効率性	受託団体の効率的な運営の指導をする	随時	効率的な財政支出					
	有効性	定期的な対象地域の巡回	随時	適正な管理に繋げる					